

うみのわですべきこと

来館する

うみのわは、足摺宇和海国立公園を訪れるなら最初に訪れるべき場所です。情報が得られるだけでなくリラックスもできる場所でもあるこのセンターは、来訪者が足を止めて、さらに公園を探検する前に方角や道順を確かめられる場となることを目標としています。建物のテラスからは竜串湾が見渡せ、夏には特に居心地がよいです。冬になると、来館者はメインの展示エリアに入る前に、薪を燃料にしたストーブの横でリラックスして体を温めることができます。

参加する

来館者に公園や土佐清水地域の最新情報を提供するだけでなく、このセンターでは様々なイベントが企画・開催されています。例えば、教育目的のプログラムや地元の人と交流できるプログラムが多く用意されており、参加者は年齢に関係なく地域の自然や文化について学ぶことができます。一部のプログラムは英語で実施されていない可能性があるのでご注意ください。

探検する

うみのわのスタッフは、足摺宇和海国立公園について隅々まで知り尽くしています。年中どの時期でも、オススメのアウトドア体験や文化体験を教えてくれるので、来館者は公園内をどのように回ろうか計画できます。また、見落としがちな絶景や公園の楽しみ方についても情報を教えてくれます。

学ぶ

竜串海岸の奇岩群から近くの海のカラフルなサンゴなどの海洋生物など、土佐清水の独特の自然に関して現在進行形で研究が行われています。うみのわは、過去の研究プロジェクトの結果を紹介するだけでなく、今後の研究を支援しようと、科学者と地元住民の橋渡し役を買って出しています。

交流する

うみのわでは、来館者と地元住民が互いに交流し、また自然にも親しめるようにと、多様なアクティビティーを実施しています。こうしたアクティビティーでは、参加者は生き生きとアイデアや情報を交換します。価値観や考え方が違う人々が交流することで、いかに自然を保護し自然を楽しむべきかという問題に関して、新たな洞察や解決策が出てくるに違いありません。